

最新情報を解説

外国人雇用の最新トレンド

2024年9月

 CAMTECH GMS



外国人雇用の最新トレンド 2024年9月

このレポートでは外国人雇用の最新トレンドを、最新の統計情報や資料、最新ニュースのまとめから解説しています。

解説している資料

- ・ 令和5年度技能実習制度に関する調査
外国人技能実習機構 2024年9月2日
- ・ 外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）
厚生労働省 2024年9月10日
（外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料より）
- ・ 技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）
厚生労働省 2024年7月31日

最新ニュースまとめ 2024年9月

政策や行政の動き、外国人採用の市況感、外国人雇用のノウハウなど

令和5年度技能実習制度に関する調査

外国人技能実習機構 2024年9月2日

外国人技能実習機構から「令和5年度技能実習制度に関する調査」が発表されました。

この資料は技能実習を修了した実習生に対して、帰国後の就職状況や実習によって得た成果について聞いたほか、受け入れ機関（企業、監理団体）に帰国後の支援の状況を聞いたものです。

令和5年度技能実習制度に関する調査

外国人技能実習機構 2024年9月2日

https://www.otit.go.jp/research_chousa_r5/



The screenshot shows the OTIT (Organization for Technical Internship Training) website. The header includes navigation links for various languages: 日本語, English, 中文, Tiếng Việt, Tagalog, Bahasa Indonesia, မြန်မာစာ, বাংলা, မြန်မာစာ, and Монголч. The main content area is titled "令和5年度調査" (Survey for the 5th year of the program). It lists two surveys: "別添1 帰国後技能実習生フォローアップ調査" (Survey 1: Follow-up survey for returning technical interns) and "別添2 帰国後技能実習生に対する受け入れ機関等調査" (Survey 2: Survey on receiving organizations for returning technical interns). Both surveys are available in multiple languages. A sidebar on the left shows a menu with "調査・統計" (Survey/Statistics) and "調査" (Survey) selected. The footer contains two notes: "※ 日本語以外の言語は、おつて掲載します。" (We will post in languages other than Japanese.) and "※ 当該資料の著作権は当機構が有しておりますが、利用する際、事前の当機構への許諾は基本的に不要です。" (The copyright of this material is owned by the organization, but prior permission is generally not required for use.)

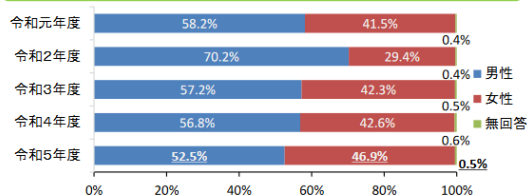
令和5年度技能実習制度に関する調査

外国人技能実習機構 2024年9月2日

有効回答者の内訳

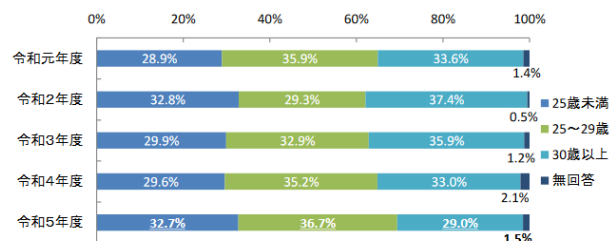
回答者の性別

「男性」が52.5%、「女性」が46.9%を占めている。
(N=7,936; 令和5年度)



回答者の年齢

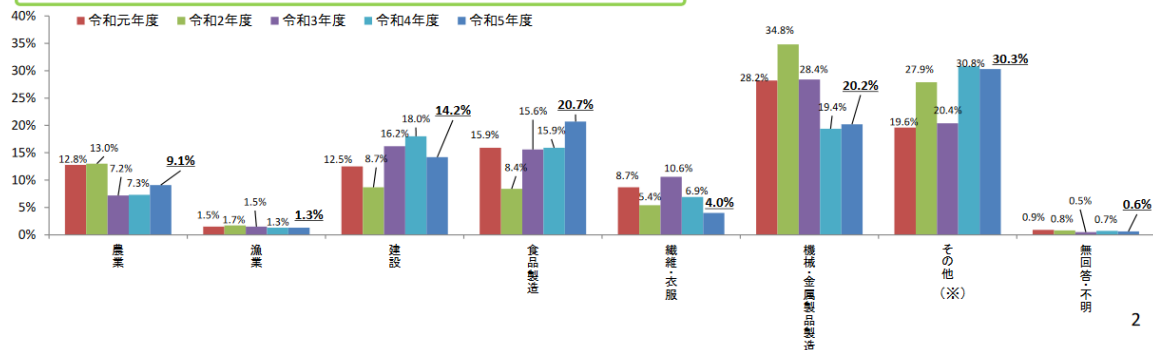
30歳未満が69.5%を占めている。(N=7,936; 令和5年度)



技能実習の職種

「食品製造 (20.7%)」、「機械・金属 (20.2%)」の順で多くなっている。
(N=7,936; 令和5年度)

※「その他」には、プラスチック成形、介護、溶接、自動車整備、工業包装、ビルクリーニング等が含まれる。



当調査は外国人技能実習生として従事期間を終了した対象者に対して、実習の効果や実習期間中の困りごと、帰国後の就業状況などについて聞いたものです。

回答者の実習職種は「食品製造 (20.7%)」「機械・金属 (20.2%)」「建設 (14.2%)」の順で多くなっています。

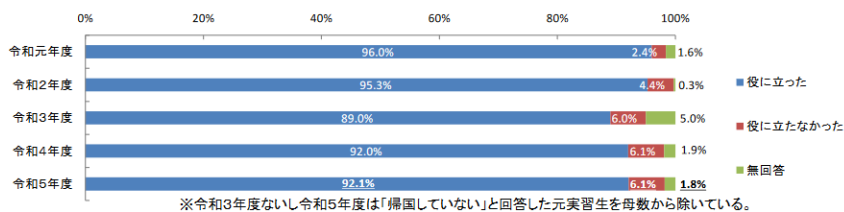
令和5年度技能実習制度に関する調査

外国人技能実習機構 2024年9月2日

技能実習の効果

技能実習の効果

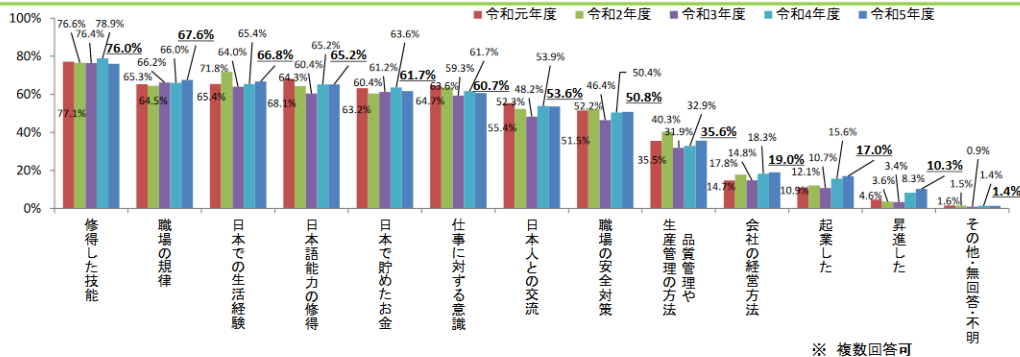
技能実習期間を通じて学んだことが「帰国後、役に立った」と回答した人は92.1%となっている。(N=3,236；令和5年度)



役に立った内容

役に立った具体的な内容は、「修得した技能」が76.0%と最も多く、「職場の規律」が67.6%「日本での生活経験」が66.8%と続く。

(N=2,981；令和5年度)



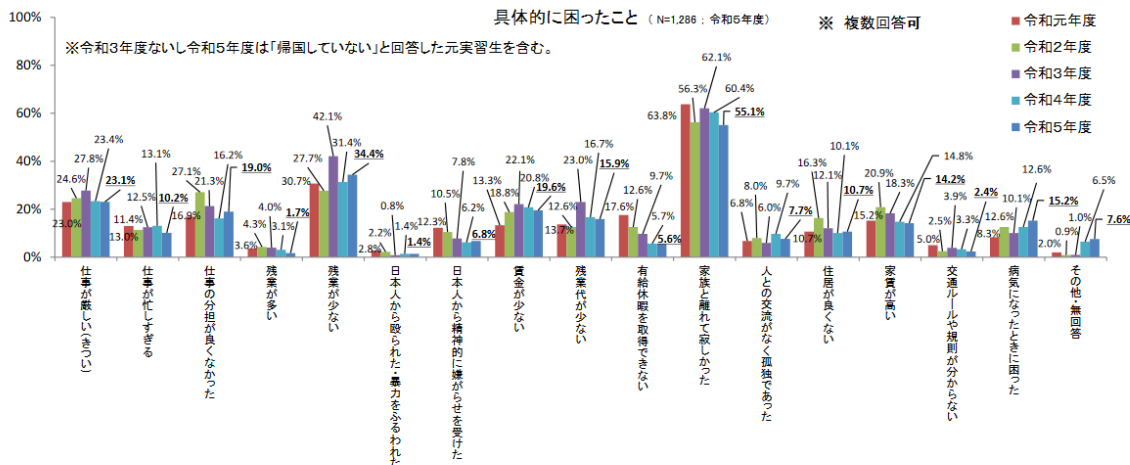
技能実習の効果については、「帰国後、役に立った」との回答が92.1%となりました。

役に立った内容では、「習得した技能（76.0%）」「職場の規律（67.6%）」「日本での生活経験（66.8%）」「日本語能力の習得（65.2%）」「日本で貯めたお金（61.7%）」などが高くなっています。

令和5年度技能実習制度に関する調査

外国人技能実習機構 2024年9月2日

実習期間(在留)中の問題



自由記述欄 (その他の意見)

有効回答をした7,936人のうち、1,101人から意見があった。上記以外の意見の例は以下のとおり。

- ・円安で生活が大変だった。
- ・悩み相談の場が欲しかった。
- ・実習期間の延長等したり、試験制度を変更してもらいたい。
- ・企業と監理団体の連携がない。
- ・仕事の内容が契約時と違った。
- ・作業分担に不公平があったり、能力に見合わない仕事であった。
- ・言葉の違いによりコミュニケーションがとれなかった。
- ・食生活への不満があった。

技能実習期間中に感じた問題について聞いた設問では「家族と離れて寂しかった (55.1%)」が最も多く、「残業が少ない (34.4%)」「仕事が厳しい (23.1%)」「賃金が少ない (19.6%)」なども多くなりました。自由回答では「円安で生活が大変だった」「言葉の違いによりコミュニケーションが取れなかった」といった回答も見られました。

令和5年度技能実習制度に関する調査

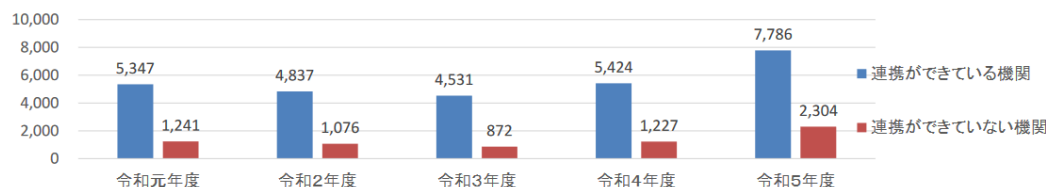
外国人技能実習機構 2024年9月2日

元実習生の帰国後の送出機関との連携状況

送出機関との連携状況

送出機関のうち、元実習生の帰国後の状況の把握等について、監理団体が「連携できている機関数」は7,786機関となっている。

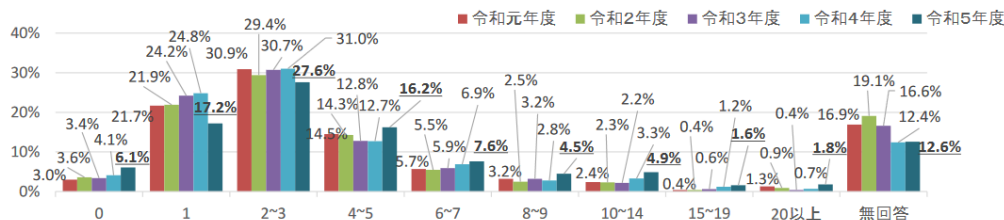
(N=10,080 (連携ができている機関数と連携ができていない機関数の合計)：令和5年度)



連携できている送出機関の状況

監理団体が連携できている送出機関の数については、2～3の機関と回答した監理団体が最も多く、27.6%となっている。

(N=2,029 (元実習生がいると回答した団体数)：令和5年度)



2

同調査では監理団体にもアンケート調査を行っています。

監理団体が連携できている送出機関の数について聞いた設問では、27.6%が「2～3」17.2%が「1」と回答していました。

外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）

厚生労働省 2024年9月10日（外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料より）

厚生労働省より「外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）」が発表されました。当資料は外国人向けの求人の状況についてハローワークのデータを集計分析したものです。この資料は「外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料」の一部です。

外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）

厚生労働省 2024年9月10日

https://www.mhlw.go.jp/stf/projectteam_20210222_02_00019.html

資料5

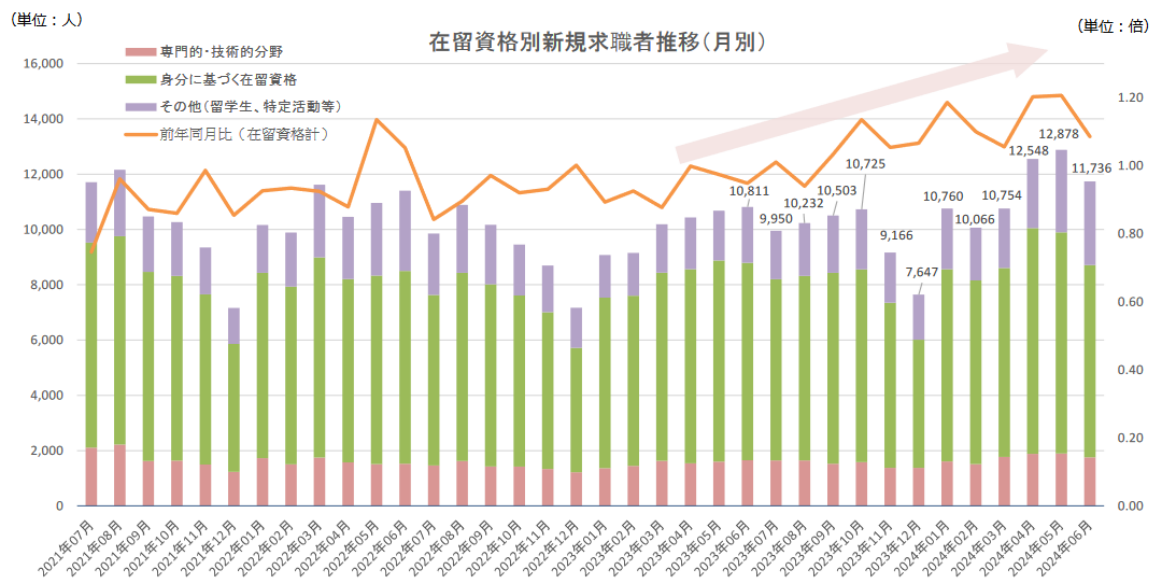
外国人雇用の状況について
（ハローワークの求職・就職・求人状況）

外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）

厚生労働省 2024年9月10日（外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料より）

ハローワークにおける外国人新規求職者数の推移

- ハローワークにおける各月の外国人新規求職者数（在留資格計）は、2022年から1万人程度で推移していたが、2023年後半から若干の微増に転じており、直近（2024年6月）では11,736人となっている。
- 求職者のうち、身分に基づく在留資格（永住者、日本人配偶者等、定住者等）が大部分を占めている。



（出典）ハローワークシステムから抽出したデータを特別に集計（全国計）

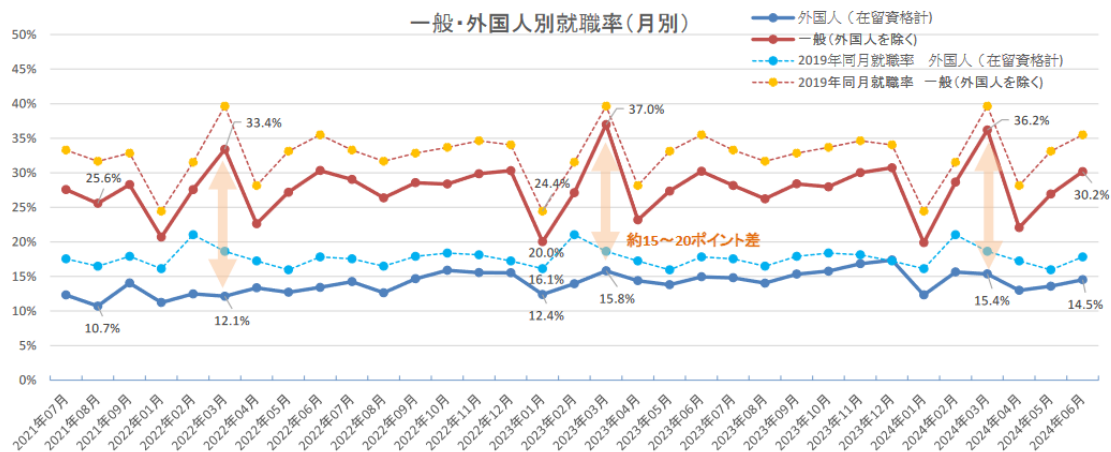
同資料は「外国人雇用対策の在り方に関する検討会」向けに特別に集計された資料となります。ハローワークで取り扱った外国人求職者及び外国人向け求人情報についてグラフ化しています。外国人新規求職者の推移では、2022年12月以降求職者が増加傾向にあります。

外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）

厚生労働省 2024年9月10日（外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料より）

ハローワークにおける一般・外国人の就職率の推移

- 一般（外国人を除く）の就職率※は、2019年と比べて3～6ポイント程度下回る水準で推移している。
- 外国人（在留資格計）の就職率は、2021年8月に10.7%となって以降、徐々に持ち直し、微増傾向にある。
- 外国人（在留資格計）の就職率は、日本人と比較しておおむね15～20ポイント程度低い水準で推移している。
- ※ 月間のハローワークにおける就職者数を同一月間の新規求職者で除した値。



（出典）ハローワークシステムから抽出したデータを特別に集計（全国計）

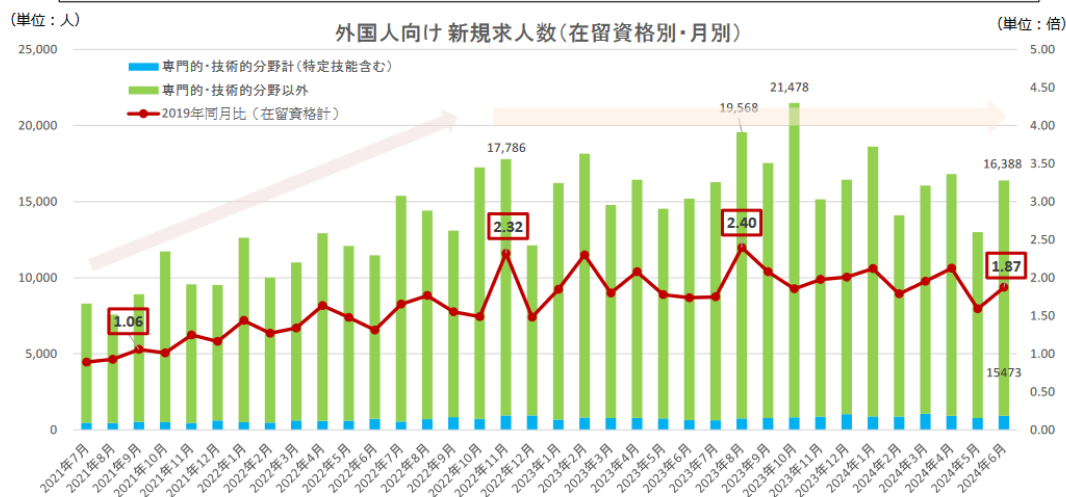
外国人の就職率は概ね10～20%程度で推移しており、日本人と比較して15～20%低い水準で推移しています。

外国人雇用の状況について（ハローワークの求職・就職・求人状況）

厚生労働省 2024年9月10日（外国人雇用対策の在り方に関する検討会（第11回）会議資料より）

ハローワークにおける外国人向け新規求人数の推移

- ハローワークにおける外国人向け新規求人数(在留資格計)[※]は、2019年を上回る水準で推移しており、2023年10月には2万人を突破した。直近では横ばい傾向にある。
- 新規求人数の9割以上は、専門的・技術的分野以外の在留資格（永住者、日本人配偶者等、定住者等）が占めている。
- ※ 求人受理時に明示的に外国人向けであることを把握した求人。なお、外国人への職業紹介にあたっては、外国人向け求人だけでは不足するため、一般向けの求人から外国人の就職の可能性のあるものを積極的に把握し、紹介している。



(出典) ハローワークシステムから抽出したデータを特別に集計（全国計）

外国人向け新規求人数はコロナ禍明けの2021年から回復し、2022年10月以降はおおむね横ばいで推移しています。

技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）

厚生労働省 2024年7月31日

厚生労働省より「技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）」が発表されました。当資料は外国人技能実習生の受け入れ機関について労働基準監督署が行った監督指導、送検などの状況をまとめたものです。

労働基準監督署等が外国人技能実習生の実習実施者に対して行った令和5年の監督指導、送検等の状況を公表します

厚生労働省 2024年7月31日

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_41831.html

The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) in Japanese. The page features a navigation bar with options like 'Home', 'News', 'Policy', and 'Statistics'. The main content area displays a press release dated July 31, 2023, titled '労働基準監督署等が外国人技能実習生の実習実施者に対して行った令和5年の監督指導、送検等の状況を公表します' (The Labour Standards Inspection Agency, etc., announced the supervision and prosecution of foreign technical trainee employers in FY2023). The release includes contact information for the Labour Standards Inspection Agency and a summary of the findings. A sidebar on the right contains a 'News & Information' menu with items like 'Labour Standards Inspection Agency Basic Guidelines' and 'Press Conference'. At the bottom, there are links for 'Related Links' and 'Mobile Home Page'.

言語切替 日本語 点字ダウンロード サイト閲覧支援ツール起動 (ヘルプ) 文字サイズの変更 標準 大 特大 English site

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

ホーム

Google カスタム検索

検索

テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等 申請・募集・情報公開

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 2024年7月 > 労働基準監督署等が外国人技能実習生の実習実施者に対して行った令和5年の監督指導、送検等の状況を公表します

令和6年7月31日（水）

照会先
労働基準局監督課
課長 村野 伸介
副主任中央 高橋 仁
労働基準監
察監督官
(代表電話)03(5253)1111(内線5427)
(直通電話)03(3595)3203

報道関係者各位

労働基準監督署等が外国人技能実習生の実習実施者に対して行った令和5年の監督指導、送検等の状況を公表します

厚生労働省は、このたび、全国の労働基準監督署等が、令和5年に外国人技能実習生（以下「技能実習生」）の実習実施者（技能実習生が在籍している事業場）に対して行った監督指導（立入調査）や送検等の状況について取りまとめたので、公表します。（別紙参照）

令和5年の監督指導・送検の概要

- 労働基準関係法令違反が認められた実習実施者は、監督指導を実施した10,378事業場のうち7,602事業場（73.3%）。
- ※ 監督指導は、労働基準関係法令違反が疑われる実習実施者に対し実施しています。
- 主な違反事項は、（1）使用する機械等の安全基準（23.6%）、（2）割増賃金の支払（16.5%）、（3）健康診断結果についての医師等からの意見聴取（16.2%）の順が多かった。

報道・広報

- 厚生労働省広報基本指針
- 大臣記者会見
- 報道発表資料
- 広報・出版
- 行事・会議の予定
- 国民参加の場

関連リンク

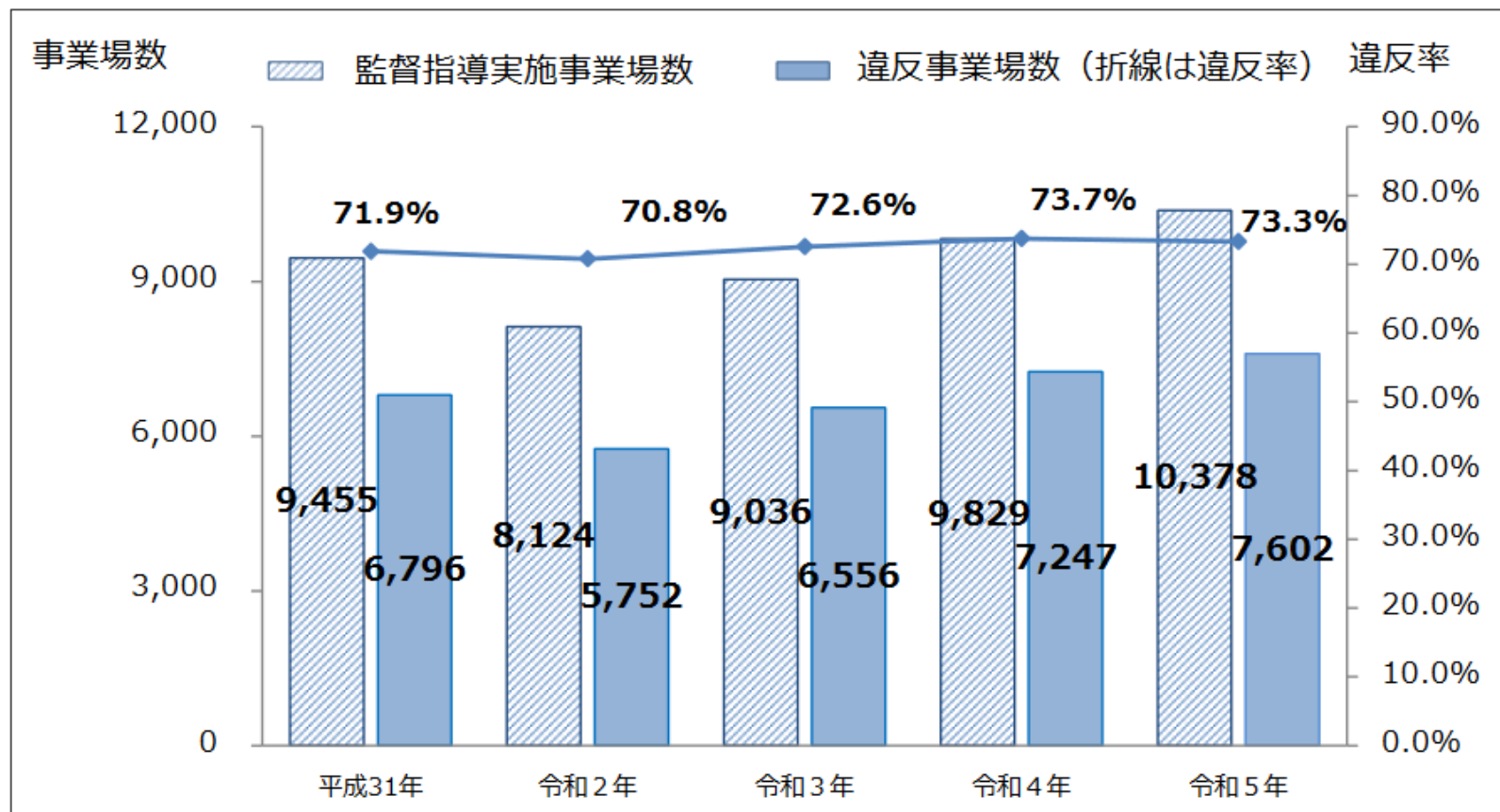
- 通訳配課サービスポータル登録
- 子どものページ

携帯ホームページ

携帯版ホームページでは、緊急情報や厚生労働省のご案内などを掲載しています。

技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）

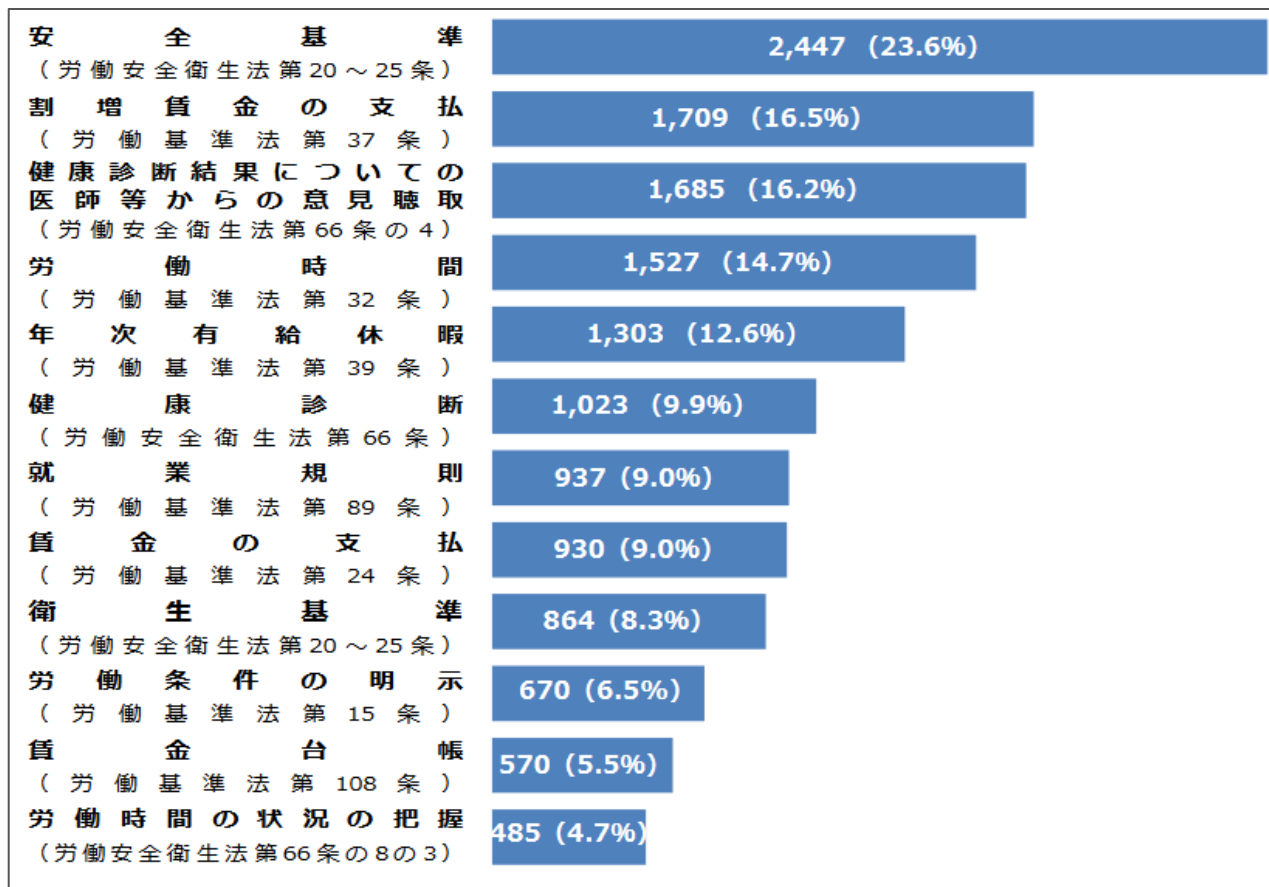
厚生労働省 2024年7月31日



令和5年に全国の労働基準監督署は労働基準関係法令違反が疑われる企業等10,378事業場に対して監督指導を実施しました。その73.3%に当たる7,602事業場で法令違反が認められました。違反率は概ね横ばいで推移しています。

技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）

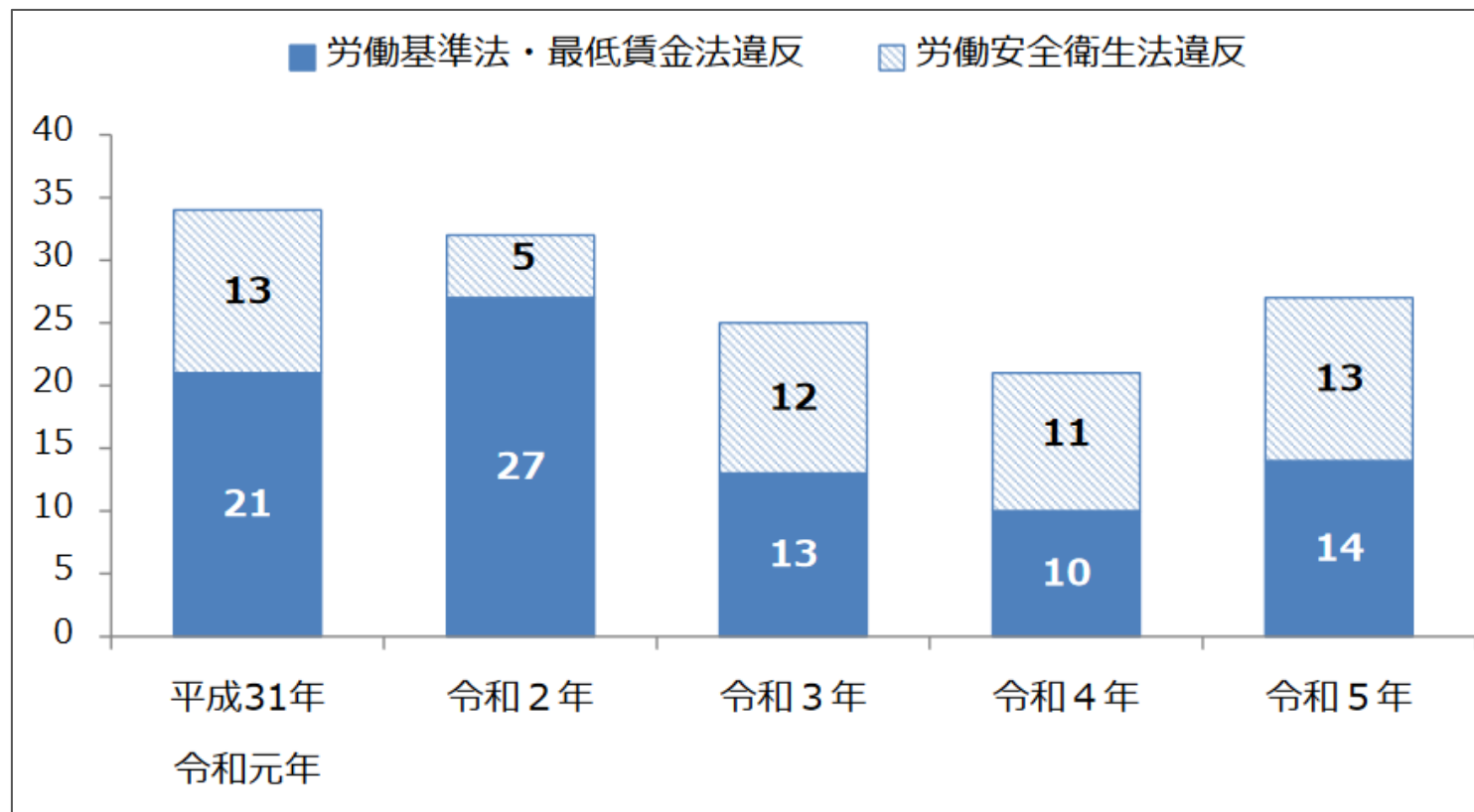
厚生労働省 2024年7月31日



法令違反の内容は「安全基準違反」が23.6%と最も多く、「割増賃金の未払い」16.5%、「健康診断結果についての医師からの意見聴取未実施」16.2%、「労働時間制限の違反」14.7%などが上位を占めました。

技能実習生の実習実施者に対する監督指導、送検等の状況（令和5年）

厚生労働省 2024年7月31日



法令違反の指導のうち、悪質な27件は書類送検の対象となりました。送検の対象となる件数は昨年より増加しています。厚生労働省は技能実習生に対する労働基準法違反を厳しく調査しているため、コンプライアンスに則った適法な雇用管理が求められます。

外国人雇用関連最新ニュース 2024年9月

■政策や行政の動き

成田空港を国際物流拠点へ 政府、外国人材活用を検討

<https://nordot.app/1200741625848513204>

入管庁「育成就労Q&A集」など公開 新制度の概要解説

<https://www.s-housing.jp/archives/360198>

技能実習、負担軽減へ対象国拡大 インドネシアなど、来日時の費用 企業参加「JP MIRAI」が指針

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2024082300896&g=pol>

技能実習生の失踪、最多9700人 防止へ転職要件明確に

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUE309710Q4A830C200000/>

運送業への特定技能外国人受け入れ円滑化で官民協議会設置を構想

<https://online.logi-biz.com/109427/>

介護など人材獲得を インドネシアで企業説明会開催へ 宮城県

<https://www3.nhk.or.jp/tohoku-news/20240904/6000028686.html>



外国人雇用関連最新ニュース 2024年9月

■外国人採用の市況感

外国人材から選ばれる国になるためには？キャムコムグループの取組みを聞く

<https://news.livedoor.com/article/detail/27083551/>

SBSHD・鎌田社長、外国人ドライバーの受け入れを準備

<https://online.logi-biz.com/108190/>

【25卒】7月時点の外国人留学生の内定率は49.3%。外留生が詠んだ就活川柳も紹介

～外国人留学生の就職活動状況に関する調査（2024年8月発行）～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000689.000003965.html>

技能実習生が1億超の賠償請求 右手切断の労災事故で、岩手

<https://nordot.app/1201090701956825866>

外国人との共生 足りぬ意識醸成 初の300万人超、「育成就労」導入

<https://www.sankei.com/article/20240828-F3ROTUQXXZJTFFYMA6S4TEGUIE/>

オリコ、在留外国人向けカードを開始 特定技能対象

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUB045S80U4A900C2000000/>



外国人雇用関連最新ニュース 2024年9月

■外国人雇用のノウハウなど

在留資格認定証明書とは？外国人雇用で知っておきたいポイントを解説

<https://kjtimes.jp/topics/column/0342/>

外国人エンジニアに注目 | 採用メリットや注意点について

<https://kjtimes.jp/topics/column/0193/>

グローバル時代のマナー！イスラム教・ヒンドゥー教・仏教で気をつけること

<https://kjtimes.jp/culture/culture/0073/>

技能実習生の寮の基準は？部屋の広さやルールを解説

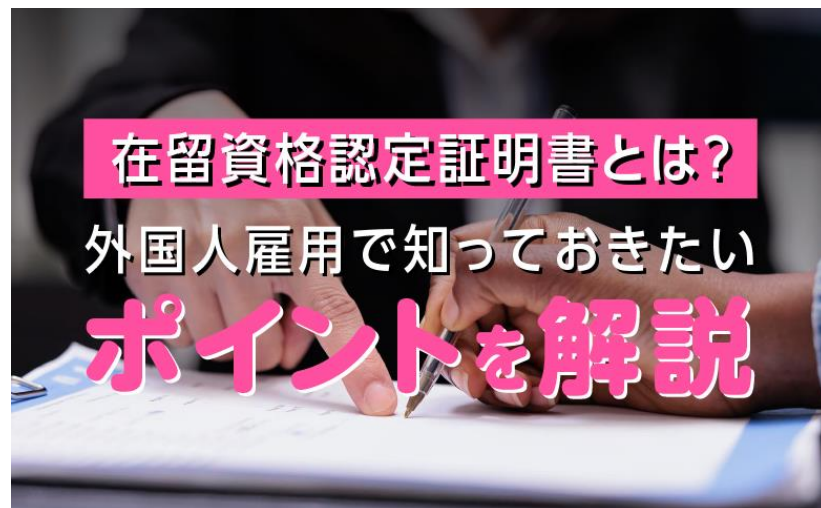
<https://kjtimes.jp/topics/column/0344/>

技能実習生は税金を払う？外国人の所得税と住民税をわかりやすく解説

<https://kjtimes.jp/recruit/technical-intern-training/0069/>

【選ぶ日本から、“選ばれる日本”へ】—キャムコムグループが考える、海外人材にとって必要なインフラとは—

<https://kjtimes.jp/topics/column/100/>



最後に

CAMTECHでは、もっと詳細が知りたい、情報収集がしたいという方向けに、外国人雇用の様々な情報を提供しています。ぜひご活用ください。

資料ダウンロード

外国人雇用の知識をテーマ別にまとめたホワイトペーパーや調査レポートを提供しています。

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/download>

セミナー

外国人雇用の具体的な生の情報をお伝えしています。

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar>

海外人材Q & A

よくある質問に一問一答形式でお答えしています。社労士・行政書士に無料相談も可能です。

<https://gms.ca-m.co.jp/qa>

細やかな気遣い・サポートを提供し、
日本での生活をもっと快適に。



<https://gms.ca-m.co.jp/>

Webサイトでは「社労士・行政書士無料相談」や
「海外人材Q&A」をご用意し、みなさまの疑問や
不安などにお応えいたします。

0120-530-451（受付／平日10:00～18:00）

また、フリーダイヤルでも様々なご相談に対応いたします。

担当者が丁寧にご説明いたしますので、まずは一度ご連絡ください。

お問い合わせ

フリーダイヤル

0120-530-451

営業時間:10:00-18:00(月-金)

